

エンタープライズルーティングプラットフォーム用の安定したCisco IOS® XEリリースの選択

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[Cisco IOS XE ソフトウェア サポート](#)

[推奨事項](#)

はじめに

このドキュメントでは、エンタープライズルーティングプラットフォーム用の安定したCisco IOS® XEリリースを選択する方法について説明します。

背景説明

このドキュメントでは、Catalyst 8000 Edge、ASR1000、ISR4000、CSR1000v、およびISR1000プラットフォームの推奨リリースについて説明します。

このドキュメントで説明するソフトウェアバージョンは、一般に、ほとんどの導入で安定していると見なされます。リリースを選択する前に、関連するリリースノートを確認し、設定された機能に基づいてデバイスに影響を与える可能性がある未解決の警告がないことを確認します。このリリースノートには、Cisco IOS XEアップグレードを実行する前に、Rommon、Field-Programmable Gate Array(FPGA)、またはComplex Programmable Logic Device(CPLD)の各バージョンをいつアップグレードする必要があるのかを特定するテーブルも含まれています。

可能な限り、Cisco IOS XEソフトウェアの拡張メンテナンス(EM)リリースをインストールすることをお勧めします。EMリリースで特定の機能のハードウェアサポートやサポートがまだ利用できない場合は、Standard Maintenance (SM ; 標準メンテナンス) リリースが必要です。次のEMリリースが利用可能になったら、SMから、同じハードウェアとソフトウェアのサポートを提供するEMバージョンに移行することをお勧めします。

Cisco IOS XE ソフトウェア サポート

各Cisco IOS XEソフトウェアリリースは、SMリリースまたはEMリリースのいずれかに分類されます。

SMリリース – 定期的なリビルドを含むFirst Customer Shipment(FCS)から12カ月のサポート継続期間。例として、Cisco IOS XEソフトウェアリリース16.11、17.2、および17.5があります。

EMリリース : リビルドがスケジュールされたFCSから36カ月のサポート継続期間。例としては、Cisco IOS XEソフトウェアリリース16.9、16.12があります。

 注：後続の3番目のリリース（たとえば、Cisco IOS XEソフトウェアリリース16.12、17.3、17.6、17.9、17.12など）は、すべてEMリリースです。

推奨事項

製品ファミリ	推奨バージョン	注意/注意	リリース ノート
Catalyst 8500	17.6.6aまたは 17.9.4a	機能の要件によって異なります。	Catalyst 8500シリーズエッジプラットフォームのリリースノート
Catalyst 8500L	17.6.6aまたは 17.9.4a	機能の要件によって異なります。	Catalyst 8500シリーズエッジプラットフォームのリリースノート
Catalyst 8300	17.6.6aまたは 17.9.4a	機能の要件によって異なります。	リリースノートCisco Catalyst 8300エッジプラットフォーム
Catalyst 8200	17.6.6aまたは 17.9.4a	機能の要件によって異なります。	リリースノートCisco Catalyst 8200エッジプラットフォーム
Catalyst 8200L	17.6.6aまたは 17.9.4a	機能の要件によって異なります。	リリースノートCisco Catalyst 8200エッジプラットフォーム
Catalyst 8000v	17.6.6aまたは 17.9.4a	機能の要件によって異なります。	Cisco Catalyst 8000Vエッジソフトウェアのリリースノート
ASR1000	17.6.6aまたは 17.9.4a	<ul style="list-style-type: none"> 17.xの以前のバージョンは FN70611 を認識しています。 RP2を古いバージョンから16.12以降にアップグレードする場合は、ROMMON/CPLDの要件 に精通している必要があります 	Cisco ASR 1000シリーズ、Cisco IOS XE Amsterdam 17.6.xリリースノート

		。	
CSR1000v	17.3.8a	17.4以降ではCatalyst 8000vが必要です。	Cisco CSR 1000Vシリーズ、Cisco IOS XE Amsterdam 17.3.xリリースノート
ISR4000	17.6.6aまたは17.9.4a	機能の要件によって異なります。	Cisco 4000シリーズISR、Cisco IOS XE Amsterdam 17.9.xのリリースノート
ISR1100	17.6.6aまたは17.9.4a	機能の要件によって異なります。	Cisco 1000シリーズサービス統合型ルータ、Cisco IOS XE Amsterdam 17.9.xリリースノート

その他の考慮事項

- バージョン17.6、17.9、および17.12は、今後も修正を組み込むための追加のリビルドを含む、長期的なバグ修正サポートを引き続き受けています。
- バージョン17.11.1以降では、脆弱な暗号化アルゴリズムはデフォルトで許可されていません。詳細については、[FN72510](#)を参照してください。

関連情報

- [Cisco SD-WANの推奨リリース](#)
- [Cisco IOS XE 17 - リリースノート - シスコ](#)
- [シスコサポートおよびダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。